

**製品名: MUC2 ウサギモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMRe21150**

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

## 応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:551kD;Observed MW:140-170kD

## 抗原情報

遺伝子名	MUC2 SMUC
別名	
遺伝子 ID	4583.0
SwissProt ID	Q02817
免疫原	ヒト MUC2 の合成ペプチド

## 背景

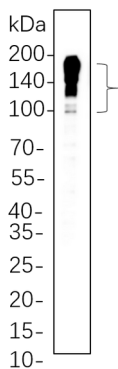
細胞局在: 分泌型。この遺伝子はムチンタンパク質ファミリーのメンバーをコードする。ムチンは多くの上皮組織で産生される高分

子糖タンパク質である。この遺伝子によってコードされるタンパク質は分泌され、腸管腔を保護する不溶性の粘液バリアを形成する。このタンパク質は重合してゲル化し、その重量の 80%はオリゴ糖側鎖で構成される。このタンパク質は、スレオニンとプロリンに富むタンデムリピート構造を含む中央ドメインを特徴とし、そのコピー数は個人によって 50~115 コピーの範囲で変化する。この遺伝子の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されているが、その全長は不明である。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



マウス結腸細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、膜を MUC2 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。